

# 京丹後市の皆さんへ 米軍・Xバンドレーダー基地建設に反対しましょう。...

2013年12月15日

## 米軍・Xバンドレーダー基地に反対する・京都・近畿連絡会

連絡先 〒602-8347 京都市上京区四番町121-5 電話・FAX 075-467-4437 共同代表 大湾 宗則 外

### 京丹後にお住まいの皆さん

私たちは京都市内・府南部・近畿に住む労働者・市民です。

今年2月、日米首脳会談で、京丹後の経ヶ岬に米軍Xバンドレーダーを設置する、と決めました。

9月19日には、京丹後市長も府知事も受け入れ表明を議会で行いました。

地元の皆さんや私たちがXバンドレーダーの危険性について心配し、納得いく説明を求めて環境影響評価（科学的な調査）を実施するよう何度も交渉しましたが、今日まで聞き入れられていません。

### 「安心・安全」無視で土地借り上げ強行

既に9月、京丹後市に基地対策室が設けられ、防衛省から2名が常駐して予定地借り上げに走り回っています。建設予定地の借り上げ評価額はこれまで一反につき年7000円~10000円ですが、防衛省の提示額は一反30万円です。この金額は借り上げ交渉ではなく、札束で地権者の良心を買収するというお金の暴力です。

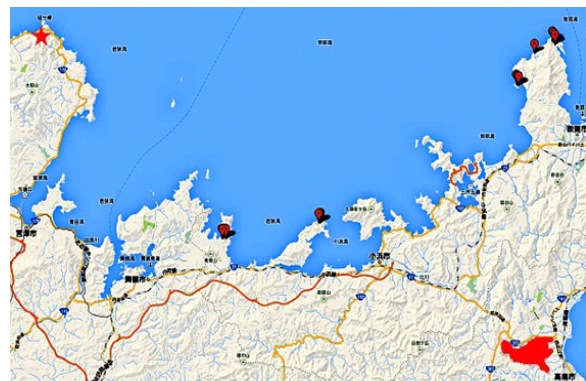
防衛省は、この12月中に予定地全ての地権者から土地借り上げの本契約を結ぼうとしています。一旦、米軍基地が出来てしまうと、あとで被害に気づいて「撤去してくれ!」と頼んでも後の祭りです。

たかがレーダーか・・・と、見くびってはなりません。

現代の戦争兵器は、レーダーの誘導なしにはただの鉄くずです。

だから、イラク戦争の時、米軍戦闘機が一番はじめに攻撃したのがレーダーでした。レーダーは兵器の「目・頭脳」なのです。

経ヶ岬にXバンドレーダーを設置すると舞鶴軍港を母港とする迎撃ミサイル設置のイージス艦、福知山の陸上自衛隊、桂・大久保の兵站基地、そして滋賀県饗庭野の軍事演習基地、若狭湾に原発密集、これらを結び東アジアに向けた日本海最大の日米共同軍事基地網が出来上がるのです。



★印 Xバンドレーダー予定地 舞鶴湾は舞鶴軍港

●印 原発所在地 右下 赤い地 饗庭野演習場

東アジアの緊張は、京丹後市民だけでなく私たちの「命と暮らし」に直結します。

経ヶ岬の米軍Xバンドレーダーが設置されれば、中国や朝鮮民主主義人民共和国から標的にされること間違いありません。

安倍内閣は、中国や朝鮮人民民主主義共和国に対して敵視政策をとっており、東アジアに軍事的緊張を高め、国民に「中国・

朝鮮に負けるな」という気分を作り出し、日本の軍拡と戦争政策を進めています。安倍内閣の特定秘密保護法の強行採決や憲法改悪の狙いは自衛隊の海外派兵と集団的自衛権の行使です。

東アジアの軍事的緊張を作らせないためにも経ヶ岬への X バンドレーダー建設に反対しなければなりません。

### レーダー設置が日本防衛？ 嘘です！

防衛省は、「X バンドレーダーは日本防衛のため」と言い、賛成する方の中には「日本防衛なら仕方ない」と思われている方がおられます。しかし米軍基地は米軍の予算でつくり、米国の国益が優先されます。日本防衛ではなく、グアム基地防衛に日本を巻き込むものなのです。日本防衛なら自衛隊基地としてつくっているはずです。

又、防衛省は、「米軍兵士・軍属 160 人が事件事故を起こさないよう教育することを米軍にお願いする、もし、事件・事故が起こっても日米地位協定の運用改善で『安心・安全』を確保する」、とっています。

皆さん、人殺しを専門とした兵士や軍属に「人権教育」や「日米地位協定の運用改善」が役に立つなら沖縄で復帰後だけで約 5700 件の被害は起こらなかつたはずですよ。

### X バンドレーダー建設は、地権者約40人だけの問題ではない！

レーダー電磁波の被害、有害物質の垂れ流し、水利用、米軍兵士・軍属の事件事故などのことは、周辺に暮らす人々の問題でもあります。また、東アジアの緊張激化は私たち

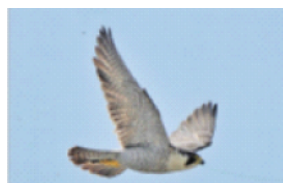
**京丹後の皆さん** 私たちは、「安心と安全」「命と暮らし」を守りたい、と言う想いで皆さんと一緒に闘おうと立ち上がりました。安倍政権は、都市と農・漁村を引き裂き、労働者や市民に格差を打ち込み、沖縄に米軍基地を集中するという差別的な国策を進めています。平和憲法を武器に、共に経ヶ岬への米軍基地・X バンドレーダー建設に反対しましょう。

京都市内・近畿に住む人々の問題でもあり、これら全ての人々が当事者の自覚を持って反対しなければなりません。

### 自然の宝庫・京丹後市を守って生活再建できる施策を国・府・京丹後市は進めるべきだ。

京丹後にはジオパークがあり、国定公園に指定され、穴文殊はじめ丹後・松島など悠久の歴史遺産が保存されています。

海水浴場 55 選に入る平海水浴場、絶滅危惧種のハヤブサは経ヶ岬だけでも三カ所の棲息が確認されています。



←経ヶ岬灯台付近を飛ぶハヤブサ

生産では、魚種に恵まれ、間人のズワイガニは日本一に並ぶし、丹後産コシヒカリや紫ずきん、丹後梨など人々の欲しがるものが一杯あります。

織物が衰退したとは言え、「藤布」や丹後ちりめん、漁船の観光タクシー、織機に替わる新たな金属産業への進出など変化に対応した町興しがあります。

丹後は何より自然を生かした町興しこそ必要ではないでしょうか。



丹後ちりめん